


テーマ型共創フロント 募集シート

■提案の募集内容について

<p>募集テーマ</p>	<p>旧根岸競馬場一等馬見所の活用方法について</p>
<p>提案の募集対象 (テーマに関連する事業等の概要)</p>	<p>【名称】旧根岸競馬場一等馬見所</p> <p>【概要】旧根岸競馬場一等馬見所（以下、一等馬見所）について、当該建築物をいかして、根岸森林公園や周辺エリアの魅力向上を図るため、活用方法等について、幅広い意見を募集します。</p> <p>【場所】中区箕沢（根岸森林公園内）</p> <p>【情報】一等馬見所は、現存する日本最古の競馬場建築であり、第二次世界大戦までは競馬場として利用されていました。現在は本市の公園施設になっていますが、老朽化が進み、建物の安全性が確保されていないため、外観のみ公開しています。</p> <p>平成 16 年に安全確保のため大屋根と貴賓室を撤去しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建設年：昭和 4 年 ・設計者：J.H.モーガン (アメリカ人建築家、他に山手 111 番館、ベーリックホールなどを設計) ・施工者：大倉土木株式会社（現：大成建設株式会社） ・構造：鉄骨造及び鉄筋コンクリート造 ・規模：建築面積 2,130 m² / 延床面積 7,686 m²（竣工時） 5,156 m²（現在） <p style="text-align: center;">地上 7 階、塔屋 2 階</p> <p>【建物の様子】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>外観</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>スタンド</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>1 階廊下</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>3 階広間（元食堂）</p> </div> </div>
<p>提案を募集する背景・課題</p>	<p>一等馬見所は、近代化産業遺産に認定されるなど、歴史的価値が高く評価されています。またシンボリックな建築物として横浜市民、特に地域住民から長年、愛着を持たれています。</p> <p>しかし、時代の経過とともに建築物の老朽化が進行し、抜本的な安全対策が必要な状況です。</p> <p>財政状況が厳しい中、建築物を残していくためには、外観鑑賞に留まらず、一等馬見所を活用して、公園や周辺エリアの新たな魅力向上につながるような取組が必要です。</p>

課題によって ①誰が ②どう困るのか	①市民 ②老朽化が進むことで、周辺の安全確保に課題が残り続ける。
課題に対して横浜市が現在どう関わっているのか	現在、一等馬見所の安全対策の検討（耐震補強・外壁改修等）を実施しています。 その上で、一等馬見所や公園、周辺エリアの魅力向上につながるような活用策について検討しています。
募集対象 ※チェックのついたものが、今回の募集の対象です	<input type="checkbox"/> 公民連携の提案及び連携事業者の募集 ⇒テーマに関する公民連携の提案・アイデア及び連携事業者の両者を募集するものです。 <input checked="" type="checkbox"/> 公民連携の提案のみの募集 ⇒横浜市が今後の事業等の方針や仕様を定めるために、テーマに関する公民連携の提案・アイデア等のみを募集するものであり、連携事業者を募集するものではありません。
横浜市が希望する提案について	一等馬見所自体の魅力を高める視点、根岸森林公園と一体で活用する視点、周辺エリア全体、ひいては本市の魅力を高める視点など、様々な視点から、一等馬見所の保存活用全般に関するご意見、地域資源のポテンシャルを活かすための活用方法や事業スキーム（公民の役割・費用負担、事業期間も含む）、民間活用のご提案、事業化を実現するための条件の提案を希望します。
想定する提案の例	<ul style="list-style-type: none"> ・一等馬見所の外観のみ活用する提案 ・一等馬見所のスタンドを活用する提案 ・一等馬見所の内部を含めた全体を活用する提案 ・一等馬見所と周辺エリア（公園など）を活用する提案

■提案にあたっての条件

募集期間	令和6年3月18日（月）～ 令和6年5月17日（金）
実施予定時期	年 月 日 ～ 年 月 日
提案の形式	様式3の【提案シート】をご提出ください。 ※提案シートの他、企画書や関連資料の添付も可です
提案の選定方法 ※チェックのある方法で選定します	<input type="checkbox"/> 特に選定をしません（提案内容が妥当であれば採用数を絞込まない） <input type="checkbox"/> 審査等による選定等を実施（提案内容等を審査・選定し採用数を絞込む） <input type="checkbox"/> 提案を参考に、あらためて実施事業者の公募等を実施 <input checked="" type="checkbox"/> その他（今後の活用や事業手法の参考にします）
横浜市から提供できるメリット	未定（いただいた提案を基に、広く事業可能性の検討を進めさせていただきます。）
横浜市の予算措置の可能性	施設の安全対策に係る基本設計（R5年度から実施中）
その他の留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・建物内部への立ち入りはできません。（次ページ以降の図面、写真をご参照ください） ・この場所は第一種低層住居専用地域であり、用途地域の規制範囲内の用途での提案を基本とします。 ・第一種低層住居専用地域の規制範囲外の用途での提案も可能です。ただしこの場合は、事業について地域の理解を得る必要があります。建築基準法第48条の許可が必要です。 ・施設の歴史的価値を損なわない範囲での整備や改修、収益を上げる事業をご検討いただくなど、自由なご提案で構いません。
提案のお申込み先・内容についてのお問い合わせ先（事業所管部署）	横浜市 政策局 政策課 TEL：045-671-3125 FAX：045-663-4613 E-mail： ss-machi@city.yokohama.jp ※4月1日以降、部署名が変更になります。連絡先に変更はありません。

【位置図】

横浜市域図



根岸森林公園のマップデータをもとに作成

PARK IN CITY OF YOKOHAMA

根岸森林公園

根岸台の丘に広がる、芝生と森の総合公園。
1866年に開設された日本初の洋式競馬場の跡地を活用し、
1977年に根岸森林公園として整備されました。
横浜を代表する桜の名所としても知られています。

梅林
約130種300本のさまざまなウメの花と香りを
消費しながら早春の散策を楽しめます。

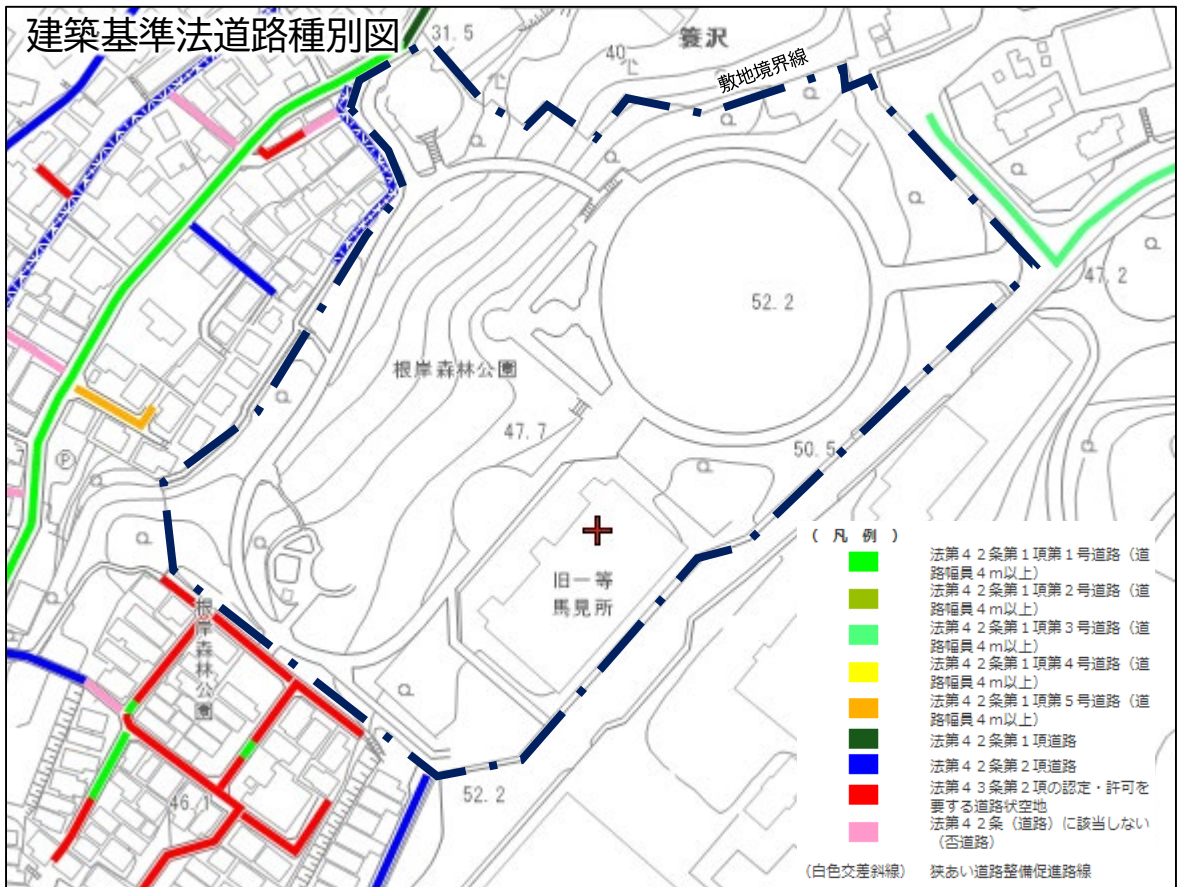
芝生広場周辺に広がる
森では、サクラ、ウメのほかは
カエデ、クマキ、カブラ、
エノキ、イチョウなど
多様な樹木を観望できます。



- レストハウス
- 森のテラスカフェ
 - 更衣室(ロッカー・シャワー)
 - 2F
 - 1F 管理センター

- ☕ カフェ
- 🚰 自動販売機
- ♿ トイレ
- ♿ 多機能トイレ
- 👤 眺望スポット
- 🔄 おむつ交換台
- 🅑🅓 駐車場
- 🚲 駐輪場
- 🚒 消防署入口
- 📍 正面入口
- 📍 滝の上バス停
- 📍 旭台バス停
- 📍 第一駐車場
- 📍 第二駐車場
- 📍 消防署入口
- 📍 カフェ
- 📍 自動販売機
- ♿ トイレ
- ♿ 多機能トイレ
- 👤 眺望スポット
- 🔄 おむつ交換台
- 🅑🅓 駐車場
- 🚲 駐輪場

【都市計画制限等】



用途地域	: 第1種低層住居専用地域
建蔽率/容積率	: 40%/80%
外壁後退距離	: 前面道路から1m
敷地面積の最低限度	: 125㎡
建築物の高さの制限	: 10m
高度地区(最高限)	: 第1種高度地区
緑化地域	: 緑化地域
防火 準防火地域	: 防火指定なし
公園・緑地・墓園等	: 根岸森林公園
風致地区	: 根岸風致地区(第3種風致地区)

根岸森林公園について

最大の魅力はなだらかな敷地いっぱい広がる芝生です。気持ち良く晴れ上がった休日などはたくさんの方が思い思いにくつろいでいます。また、多くの樹木による四季折々の景観も素晴らしいもので、特に桜の時期などはとても賑わいます。

隣接する根岸競馬記念公苑の馬の博物館では、「歴史と馬」など馬をテーマにした展示を見ることができ、ポニーセンターのポニーと共に人気を呼んでいます。

(横浜市HPより)

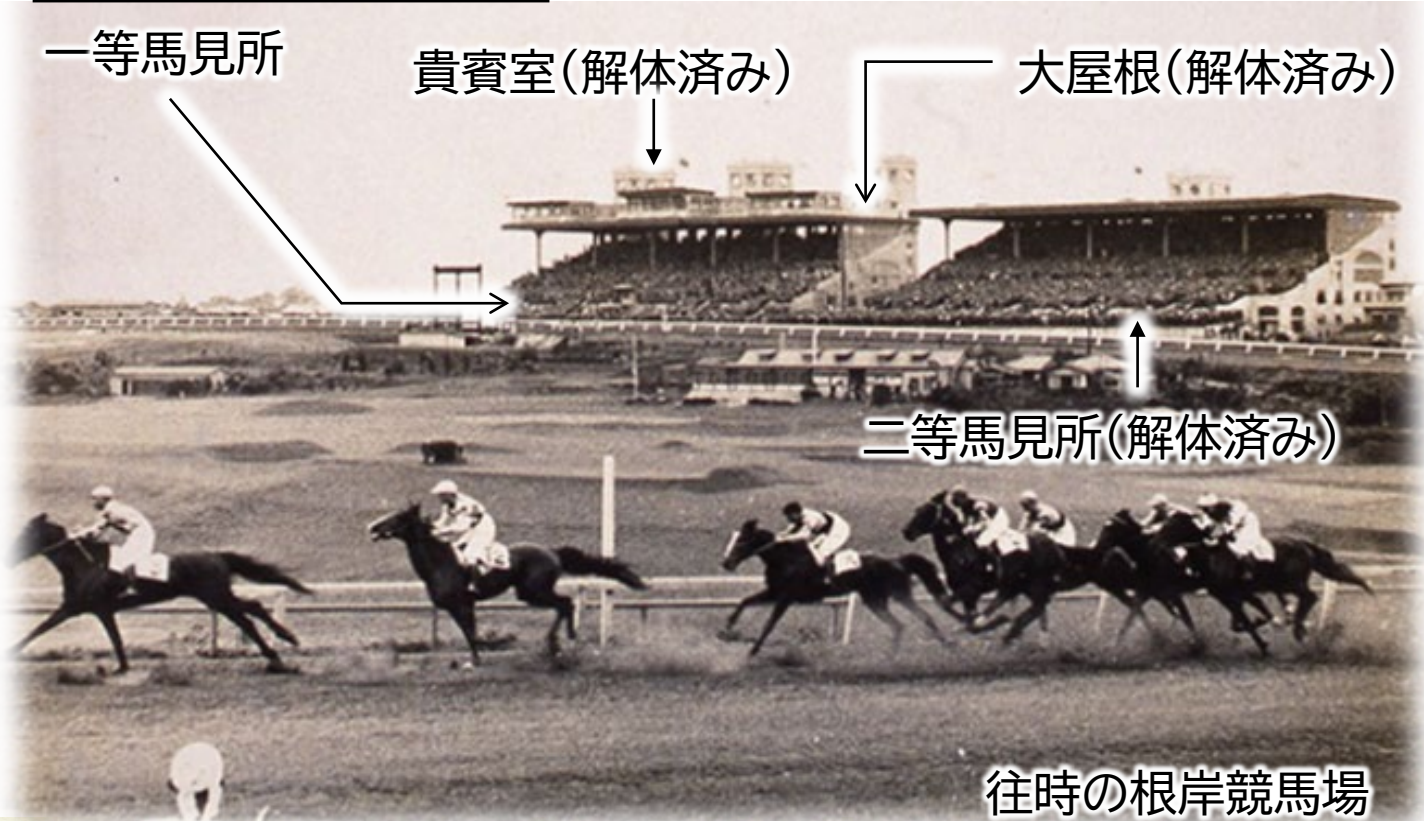
【根岸森林公園HP】

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/midori-koen/koen/koen/daihyoteki/negishi/kouen010.html>

【馬の博物館HP(現在休館中)】

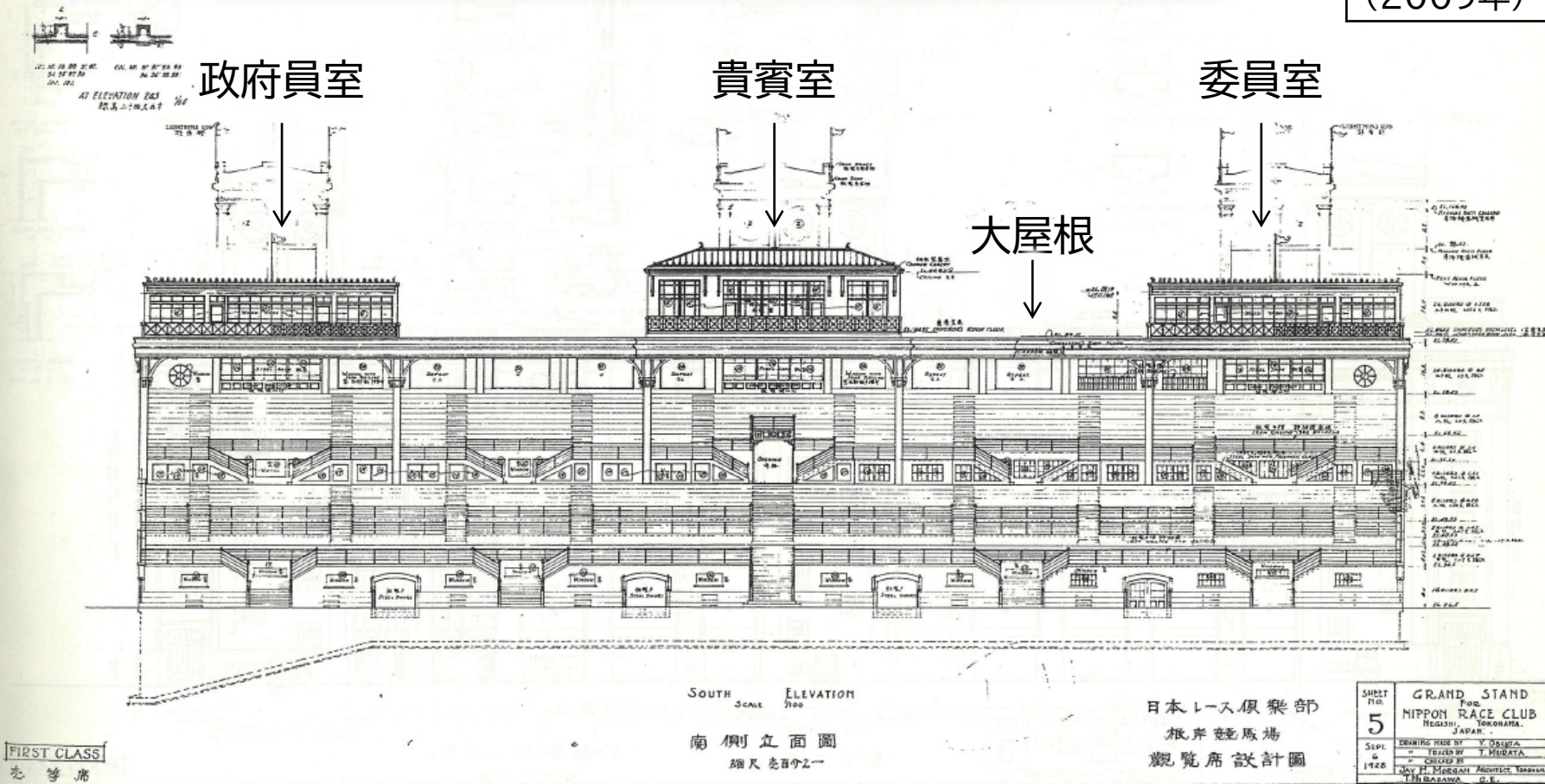
<https://www.bajibunka.jrao.ne.jp/uma/index.php>

往時の根岸競馬場



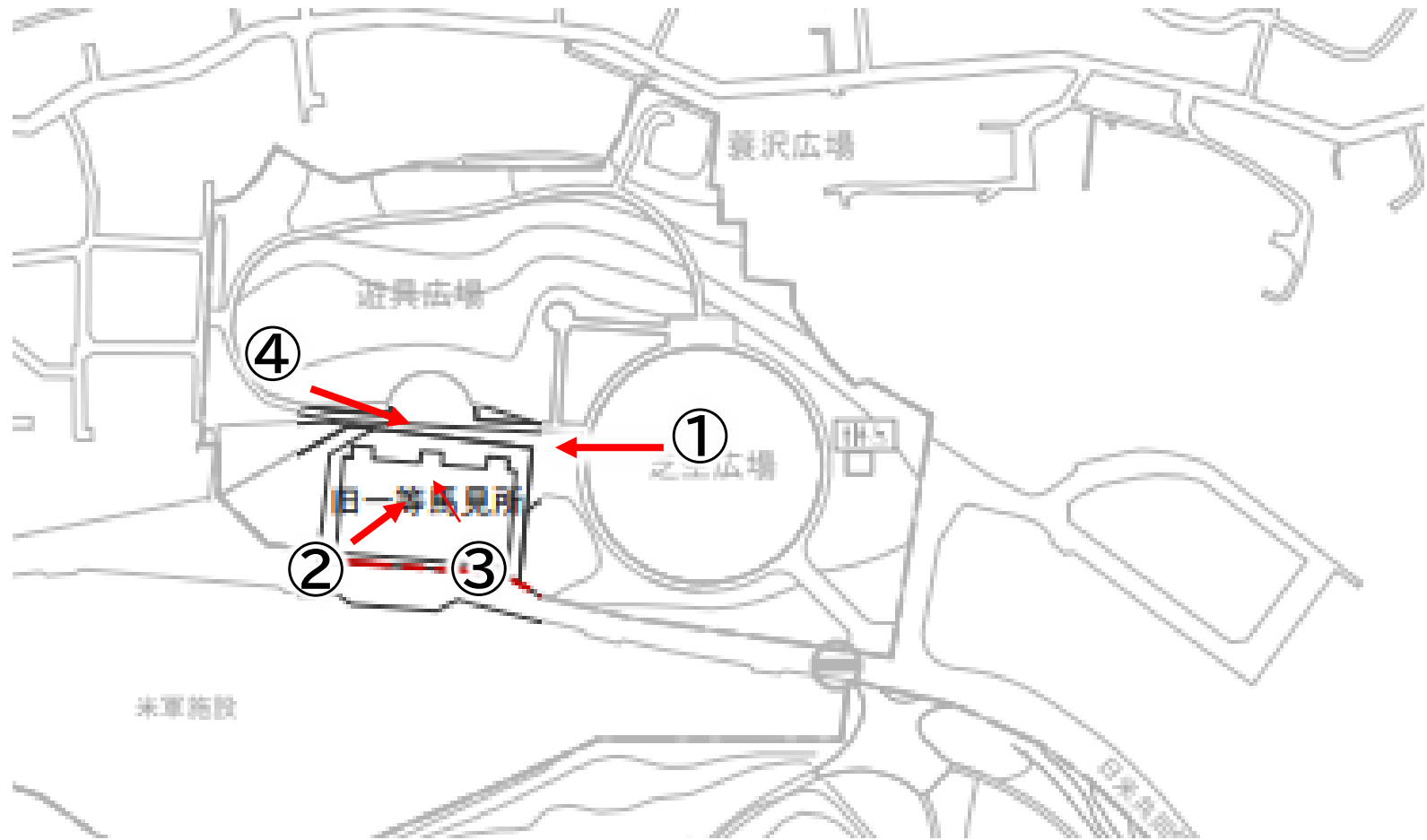
一等馬見所の経過

慶応2年 (1866年)	日本初の洋式競馬場として 根岸競馬場開設
昭和4年 (1929年)	一等馬見所建設
昭和18年 (1943年)	戦時下で競馬場閉鎖 (海軍省に接收、戦後は連合軍、 後に米軍が使用)
昭和56年 (1981年)	旧根岸競馬場区域接收解除
昭和63年 (1988年)	二等馬見所を解体 (翌年には下見所を解体)
平成16年 (2004年)	大屋根撤去(貴賓室等含む)
平成21年 (2009年)	経済産業省により、 近代化産業遺産に認定



創建時南側立面図

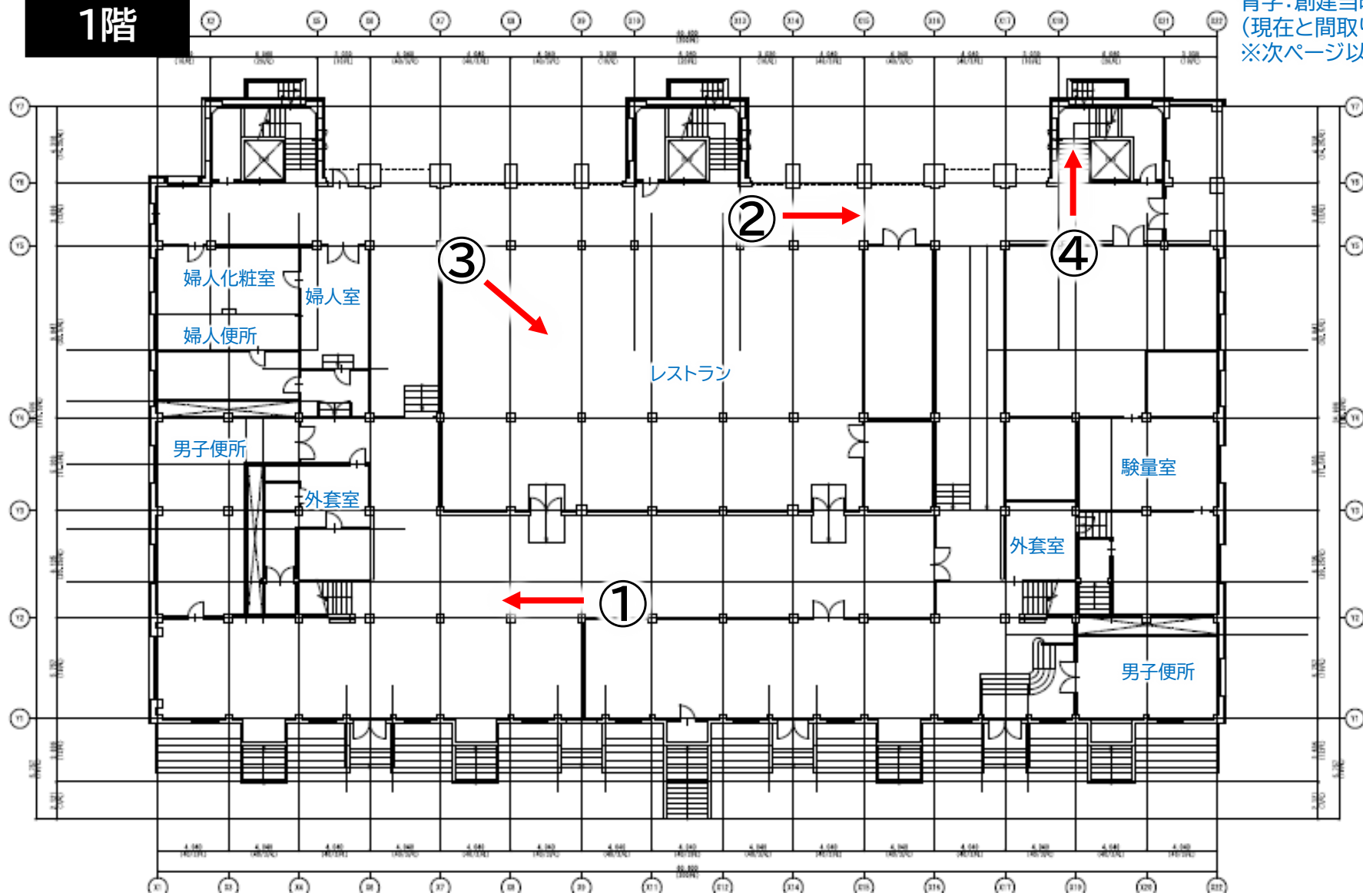
外観



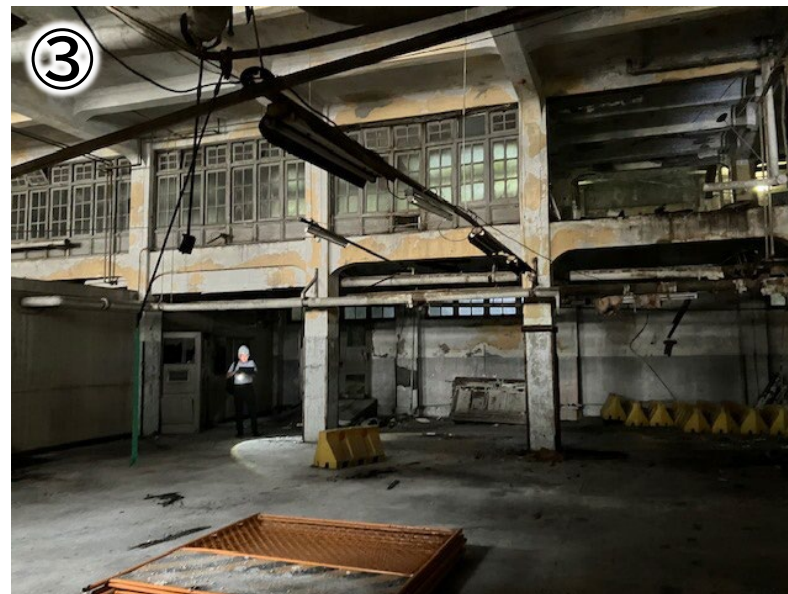
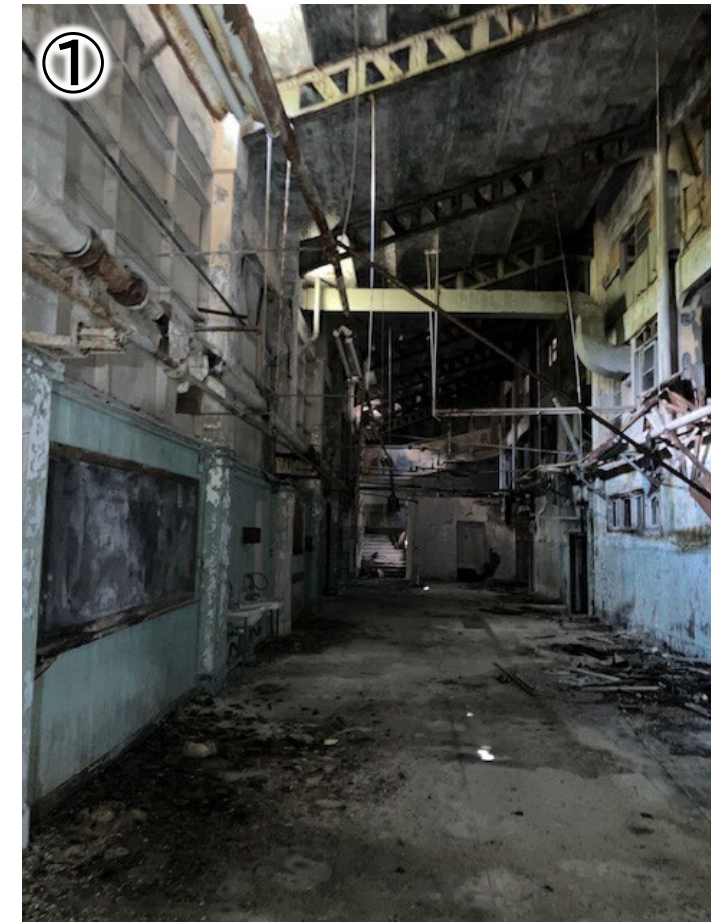
③の窓枠の飾り



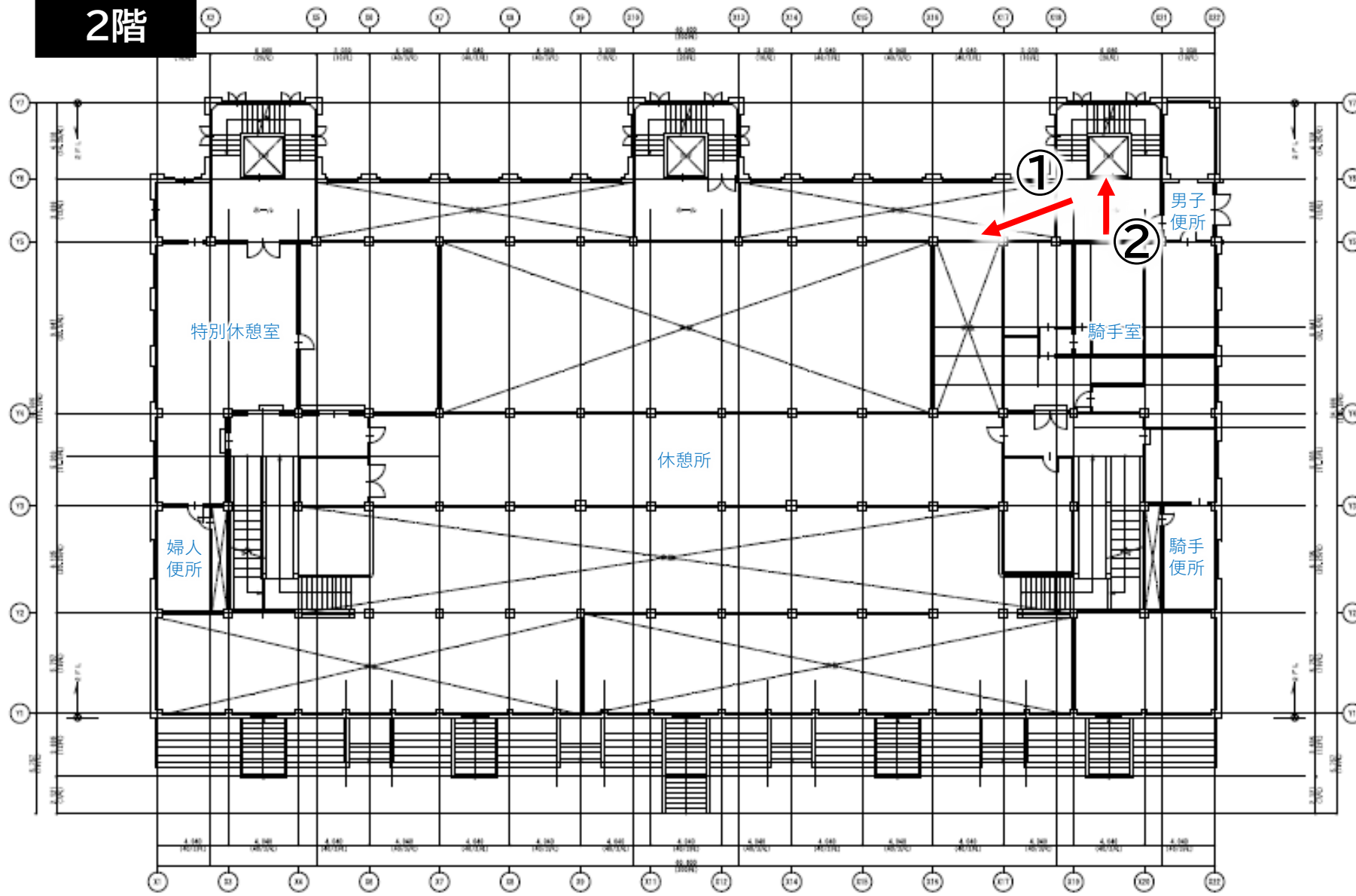
1階



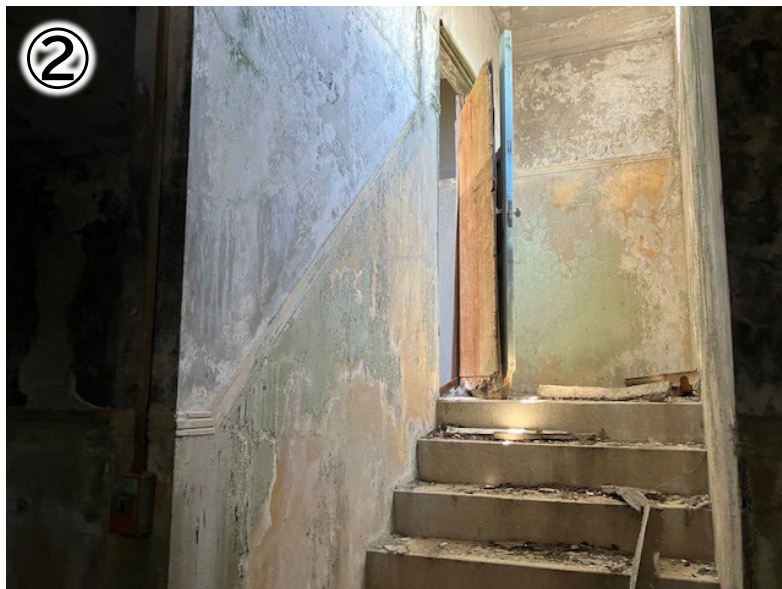
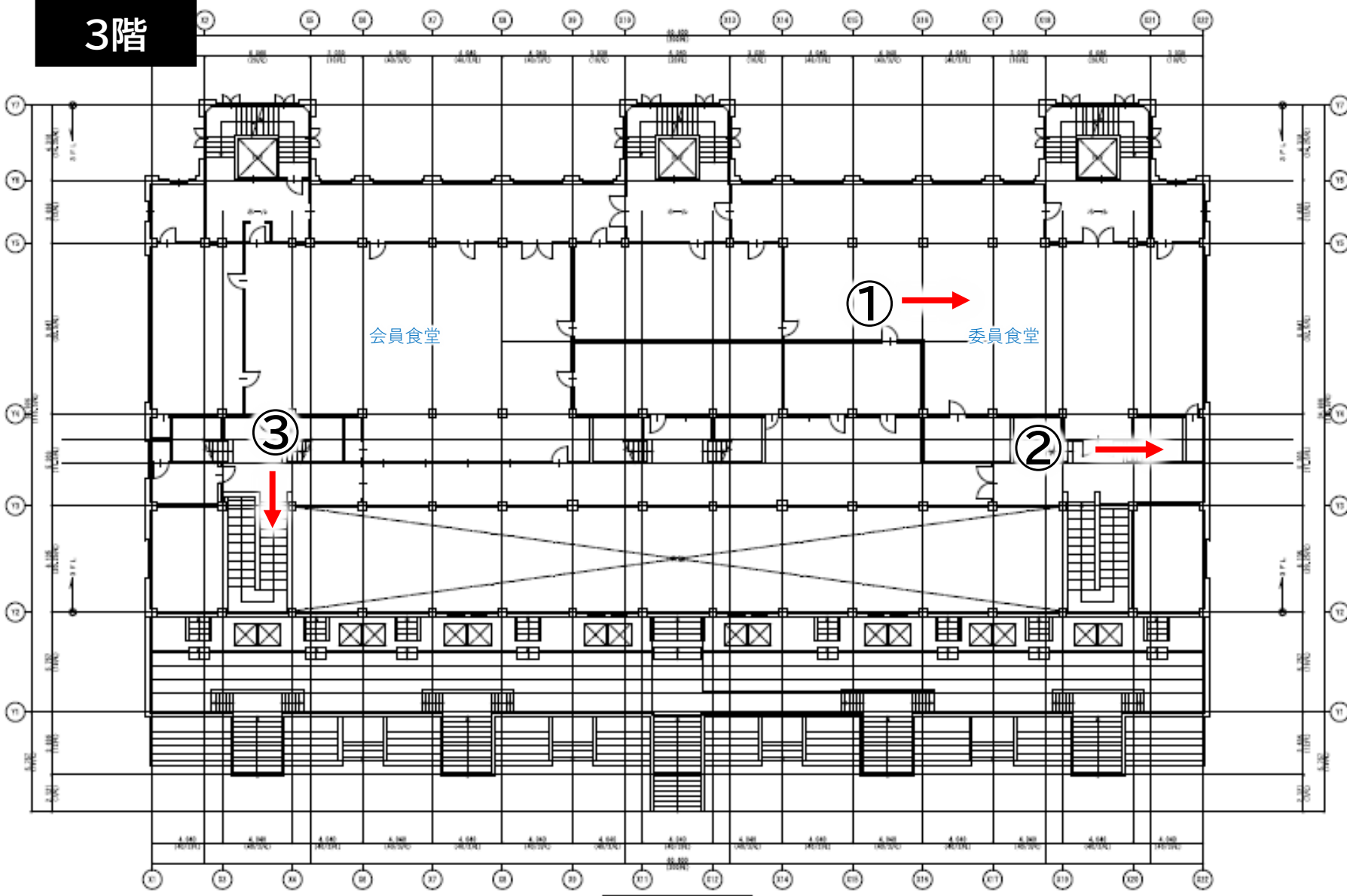
青字: 創建当時の設計図記載の室名
(現在と間取りが異なる場合があります)
※次ページ以降も同様



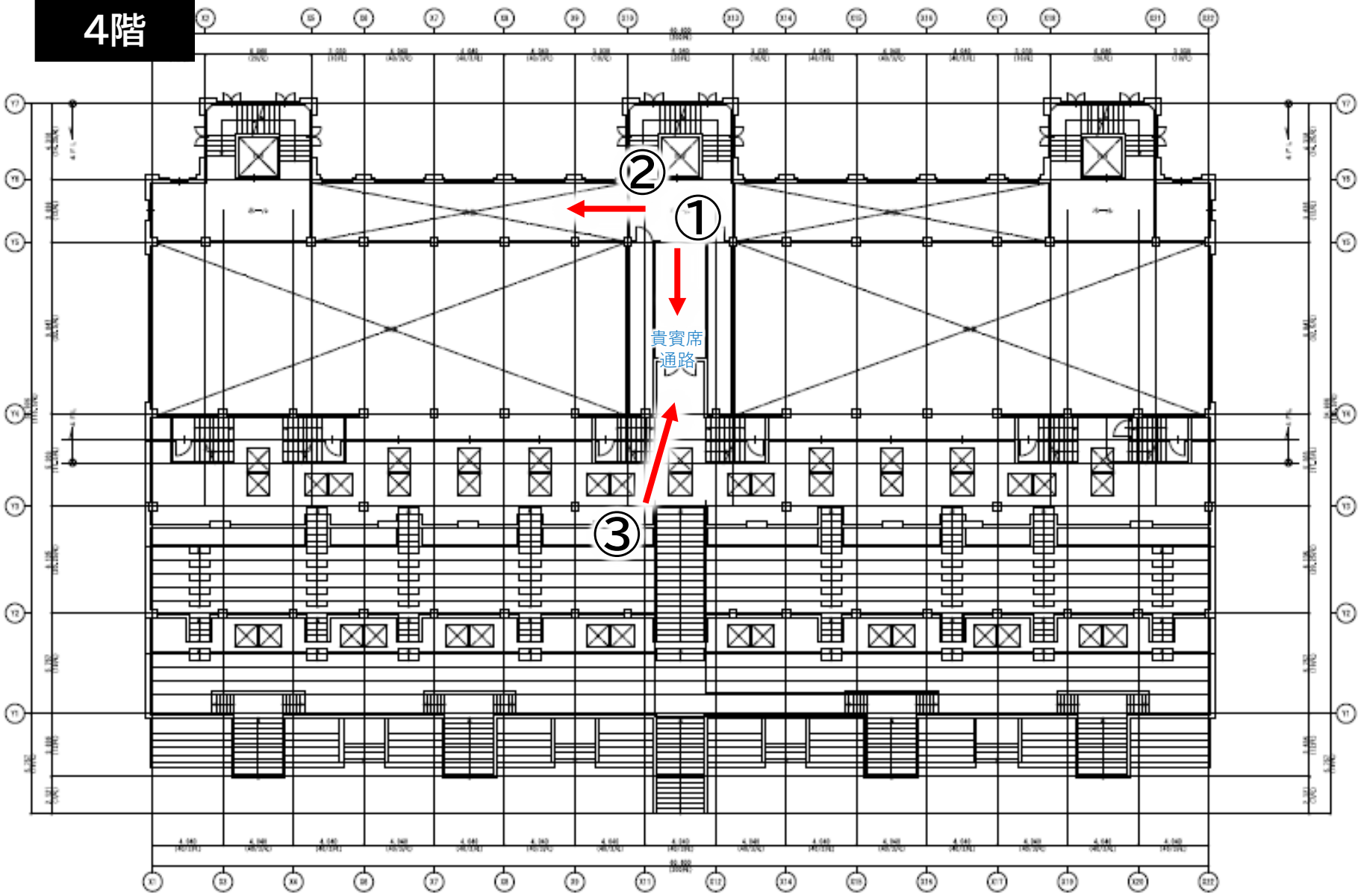
2階



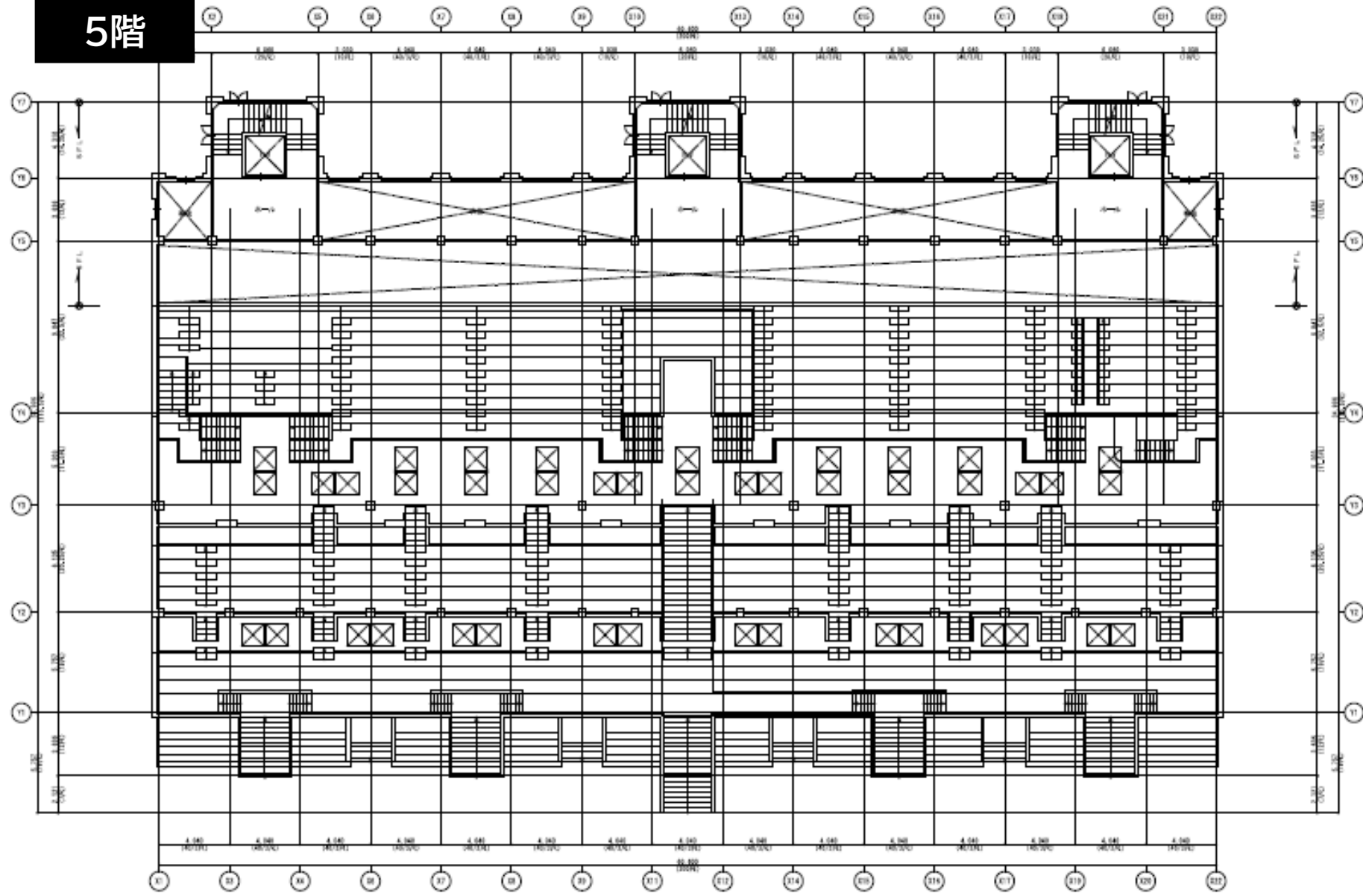
3階



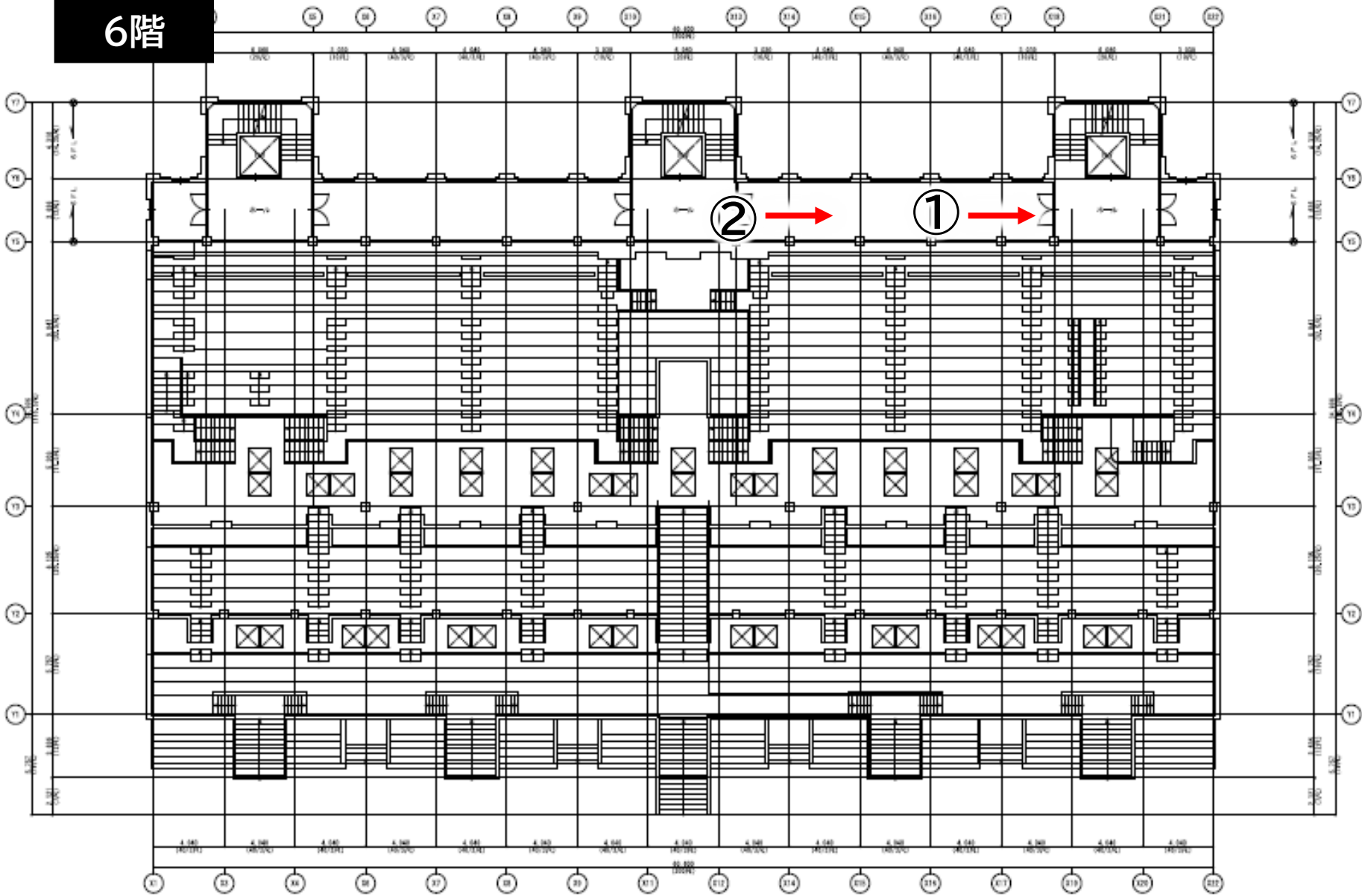
4階



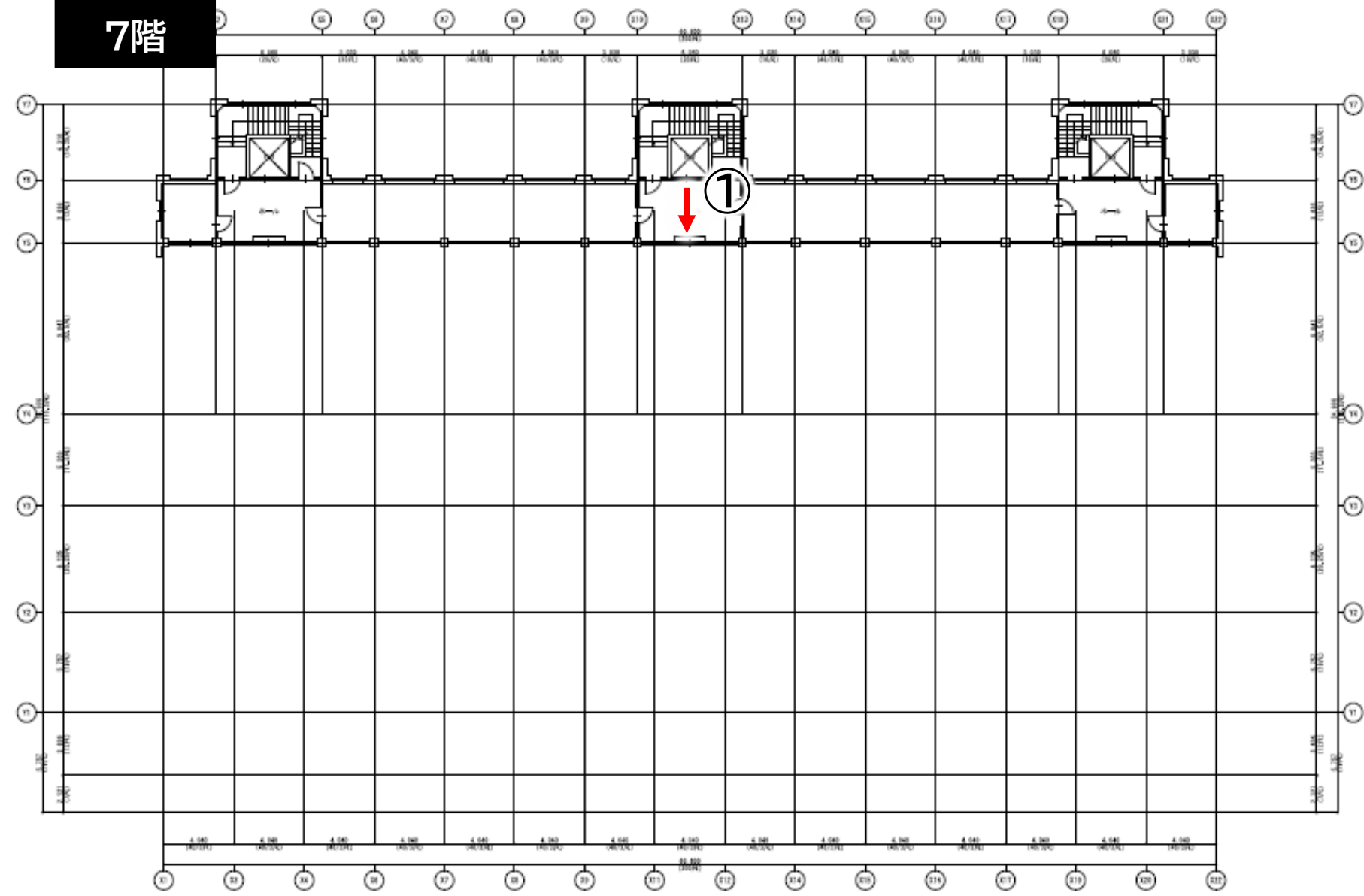
5階



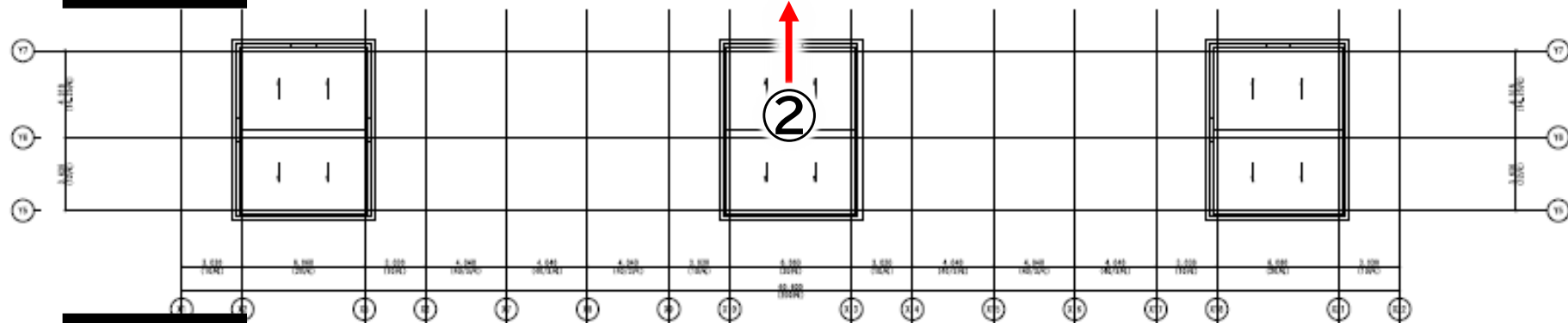
6階



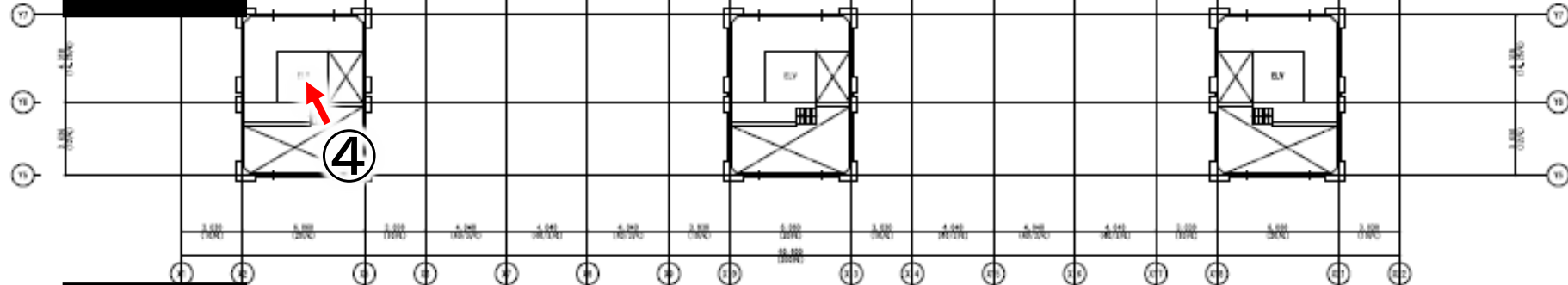
7階



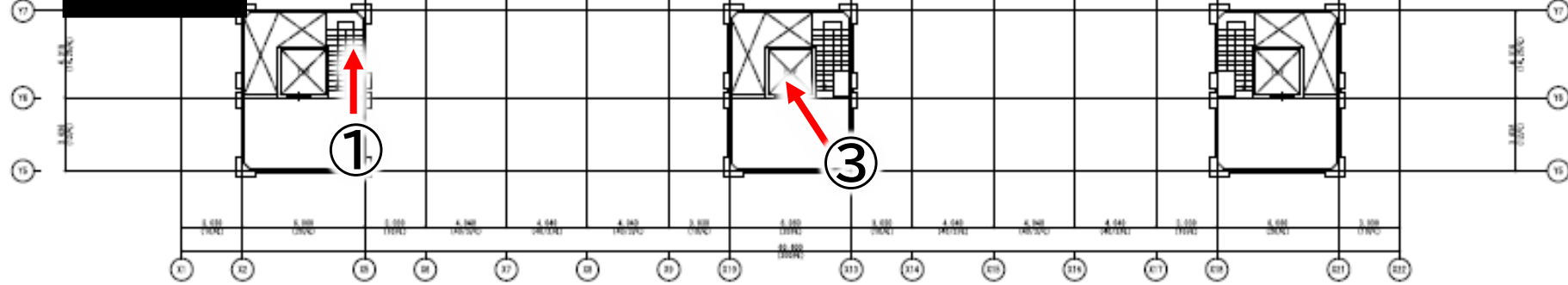
屋上



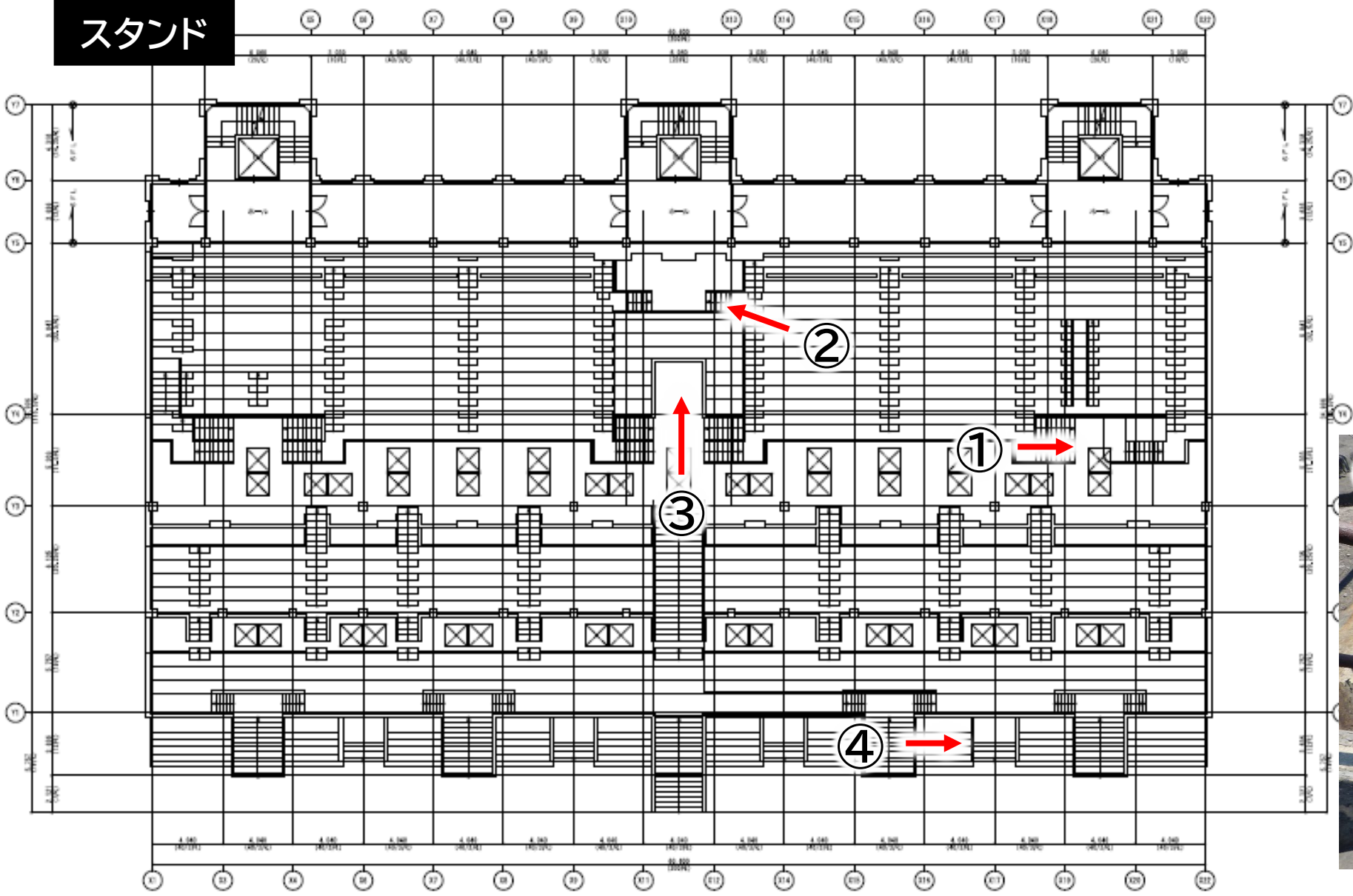
PH2



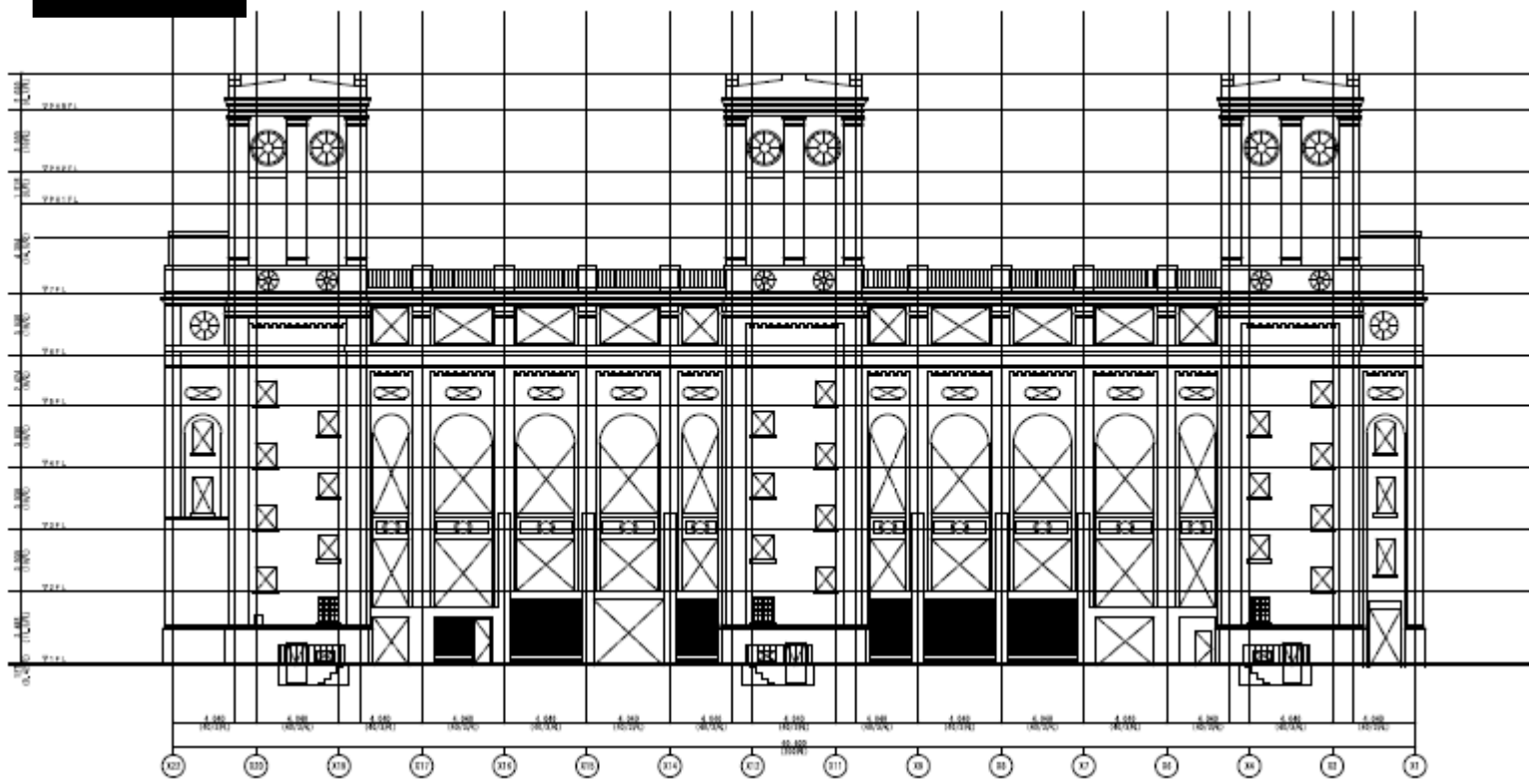
PH1



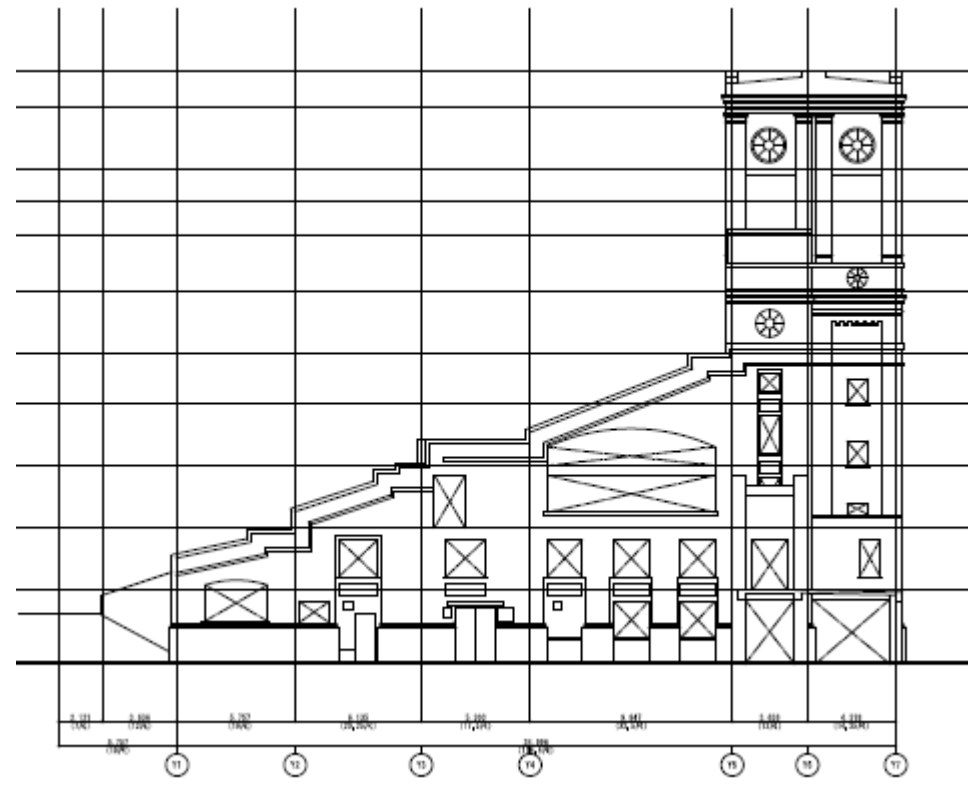
スタンド



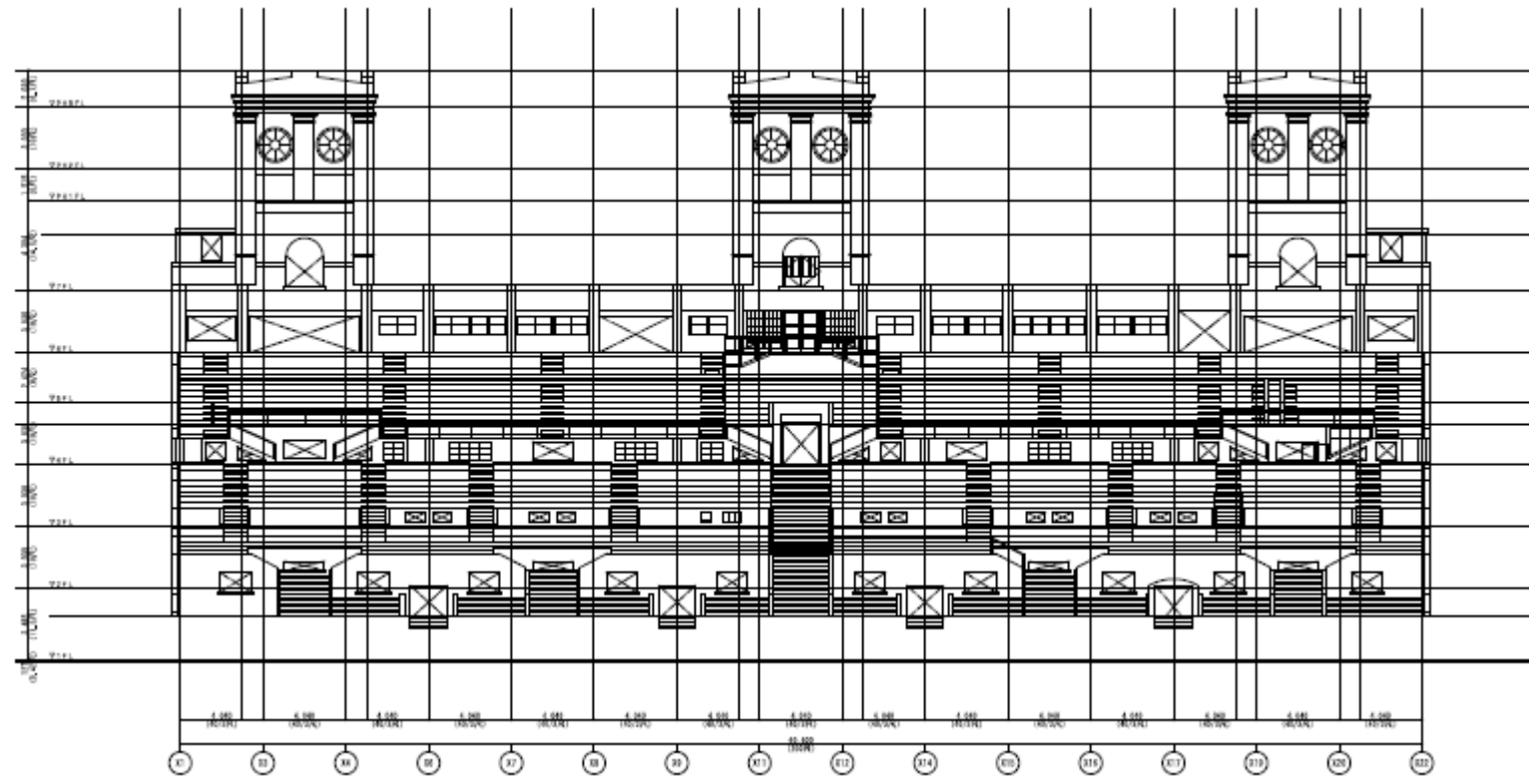
立面图



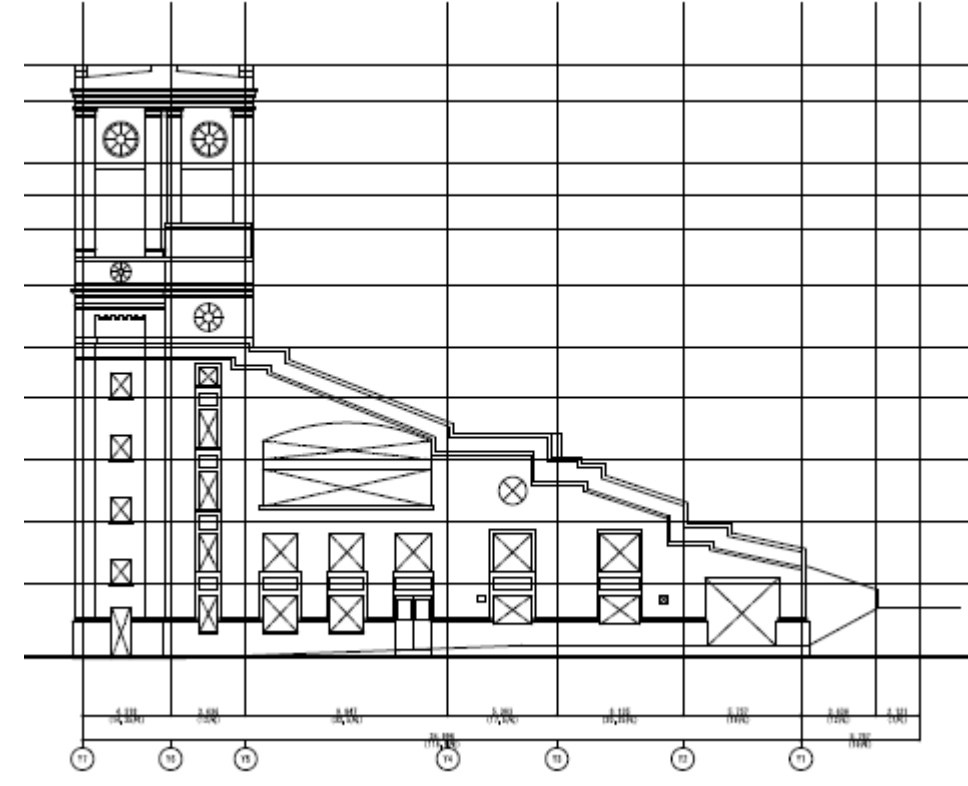
北側立面图



東側立面图



南側立面图



西側立面图